

令和4年度 三滝中学校学校づくりビジョン



【学校教育目標】「人を大切にする」

【知】確かな学力の定着 (基本目標1)

一人ひとりが輝き、互いに響き合う集団の育成 (支え愛・認め愛・高め愛)

《学力向上システム『MITAKI』の深化》

☆生徒の学びを支える(保障する)仕組みづくり

☆生徒がわかり、学ぼうとする授業づくり、仕掛けづくり

☆生徒が身についたと思える実践と評価の工夫

⇒「なぜ?」「どうして?」「へー」「そうだったのか!」

⇒自ら問題を見つけ、話し合い(新たな視点・多様な視点)、解決する、評価する、改善する



教師力・指導力向上

【徳】豊かな人間性の育成 (基本目標2・3)

差別の現実から深く学ぶ人権学習の充実

《『MHT』+『ショートMHT』+『クラス会議』の相乗効果》

☆差別をなくす実践力を育てる人権学習の推進

※MHT=三滝ヒューマンタイム(総合的な学習の時間)

☆夢と志を持ち、実社会につながるキャリア教育の充実

☆考え、議論する道徳教育の充実

☆一人ひとりの個性が生きる行事・体験活動の実践

⇒自分のよさに気づき、他者を認める

⇒「知る(気づく)」「考える(感じる)」「行動する(伝える)」



反差別の仲間づくり

【体】健康・体力の向上 (基本目標2)

健康でたくましく生きるための心身の育成

【安】安心・安全 (基本目標3・4・5)

子ども・教職員が安心できる居場所づくり

☆主体的に取り組む活動の充実

☆日常生活に生きる安全・防災教育の推進

☆早期発見・対応できる生徒指導・相談支援体制の充実

⇒「元気なあいさつと対話」「正しい自転車通学」

⇒生徒も教職員も居心地の良い「三滝中」 / 特別支援・合理的配慮 / 教職員の働き方改革



安心・安全な学校

【開】保護者・地域・関係機関との協働・連携 (基本目標5)

地域に開かれた学校づくり

☆コミュニティースクール(学校運営協議会)を基盤とした学校づくりの充実・強化

☆地域・学生ボランティアの協力による漢字・英語検定や放課後学習支援の推進

☆生徒が自分の役割を感じることができる地域行事への参加促進